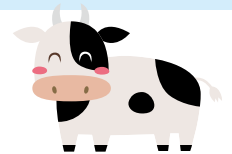


大津支部長

おおたぐろ まさと
大田黒 雅斗

プロフィール

- 就農年数 10年目
- 生産品目
酪農:搾乳牛70頭、
イタリアン約7ha
- 父 秀雄さん、母 美奈子さんと
家族経営



盟友同士の交流を
もっとと深めたい



経営について
しっかりと勉強したい

大津の支部長を務めております。盟友の皆さまには色々な活動にご協力いただきありがたく思っています。今後ともよろしくお願ひします。

私は実家の酪農を継ぐつもりで高校卒業後、県立農業大学校で2年間学びました。その後就農し、やがて10年が経ちます。もとも家の農作業の手伝いはやっており、生き物も好きです。農業経営は大変ですが、父と母と一緒に楽しく頑張っています。酪農は、常に乳牛の健康管理に気を付けてないといけません。特に気を付けていることは、夏場の暑熱対策です。猛暑によって乳牛にストレスがかかる、搾乳量が減ってしまう。牛舎に熱がこもらないよう、屋根の上から散水するなど対策を徹底しています。飼料代が上がっており、経営を大きく左右する要因となっています。機械や設備費も年々上がっており、収益を上げなければ更新もできません。乳量を上げるという大きな目標のために、暑熱対策だけでなく、さまざまなアプローチで経営の安定化につながるよう努力し、経営



についてしっかりと勉強していきたいと思っています。

趣味はゴルフで、車やバイクも好きです。熱帯魚や観葉植物を育てるのにもハマっています。興味があれば色々なことをやってみたい性格です。スポーツは、小学校から高校まで卓球をやっていました。

参加しやすい
青壮年部活動を

私は就農して2、3年後に青壮年部に入りました。当時、事務

局の桐原職員に声をかけてもらったことが入部のきっかけです。青壮年部は私にとって、定期的に集まり、コミュニケーションを取れる大切な場所です。大津支部は雰囲気もよく、何でも話し合える仲です。お互いの経営の話をし、悩みを相談し合っています。支部活動として、町内の幼稚園や保育園で、サツマイモ畑のマルチ張りや肥料散布、芋掘りを行っています。子どもたちと交流すると元気をもらえますし、参加している盟友はやりがいを感じられます。今後はもっと活動の幅を増やし、盟友同士の交流をもっと深めていければと思っています。盟友の数は年々減少していますが、若い人が気軽に参加したくなるような活動を皆さんと一緒に考えていきたいです。ぜひご意見などお聞かせください。



事務局
桐原職員